

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・勝又	写真・後藤、井上
山行 NO. 2005		
日 時 2023 年 02 月 04 日 (土) 晴れ		
山 域 宝永山 2352m 峰		
コース 本隊＝須山登山口 8:33 ー幕岩上ー三辻 10:00 ー 2352m 峰 11:33 ー登山口 13:47 分隊＝三辻 10:00 ー登山口 11:11 ーお胎内温泉 (昼食) ーG 邸・直会		
標高差 上り 須山登山口約 1340m～宝永山 2352m 峰＝約 1012m		
藪漕度 なし		
難易度 非常に困難 困難 やや困難 レ普通 やや易しい 易しい		
<b>温泉ナシは残念だった</b>		
参加者 分隊＝後藤、加藤、伊藤、合谷 本隊＝井上、御殿庭＝勝又		

2月4日、本日は70歳以上3人と50歳、60歳台3人の2組に分かれて富士山、宝永下 2352m を目指して登る計画だ。

昨年2月12日にニッ塚に登った時には駐車スペースを作るために雪かきが必要で登る前にひと汗をかいたが今年は雪がまるでなく、すでに1台駐車してあったが、楽に駐車できた。

準備が終わった後、Gさんの快気祝いと少し早い誕生日を祝った幕をもつてみんなで記念撮影を行う。



幕岩～三辻間

8時30分、須山口下山道入口を出発。登山道に雪は積もっているがサラサラしていてまわりも地肌が見える程度しか積もっていない。

須山御体内胎内入口から、水ヶ塚方面からの道との分岐を過ぎ比較的なだらかな道を順調に登り幕岩上分岐に9時30分到着。さすがにこの辺りまで来ると雪の量も増えてくる

が昨年に比べると半分もない。ここからは傾斜もきつくなってくるのでゆっくり確実に登って行く。

9時45分、三辻に到着。ここで70歳組に60代のG谷さんが加わり四人は四辻方面へと向かうことになり50代のIさんと私の2人は御殿庭へと向かう。



三辻

私とひとまわり年齢の違うIさんはさすがに元気でどんどん先行してゆく、傾斜がけっこうきつい私はマイペースで登って行く。子天狗岩をすぎれば御殿庭まではもうそう遠くはない。この辺りまで来ると風も強くなってきた。御殿庭に向かう緩やかな上りを過ぎるともう少しで御殿庭上に着く。このあたりから雪の下が凍りはじめていたのでアイゼンを着けようか迷ったがもう少し上までこのまま行くことにする。

11時15分、御殿庭上に到着。はるか先にIさんの姿がみえるので後を追いかけるが2200m付近でIさんが戻ってくるのが見えた為、此处で帰りを待つことにする。残念だが今回はここまでとした。風も強くガスもかかり始めたので丁度いいのかもしれない。







Iさんは11時30分少し前に2350m峰についたようだ。ここでKさんから連絡があり現在地を報告し風も強いので三辻まで下って昼食をとるが途中で自衛隊の東富士演習場で野焼きが行われているのが確認できた。食事中。3人ほど登ってきて行けるところまで行くとゆうことだったが宝永の辺りはガスがかかって下からは確認できない状態だった。







野焼き



食事後一気に下って13時46分下山。途中Kさんから連絡がありほかのメンバーはすでに温泉でまったり状態でこれから迎えにくるというのでI君とビックリ。待っていてもしょうがないので途中まで歩いて下ろうかなどと話して入るところに迎えが到着。



御体内温泉のメンバーを拾って、これから G 谷邸で反省会のため途中で買い出しをし、G 谷邸では焼肉や刺身で G 谷さん手造りのクラフトビールをご馳走馳になり、温泉に入れなかったのは残念でしたが、いい一日でした。



直会



快気・誕生日お祝い